

平成26年度 住民懇談会の報告



町民の皆様に、町の1年間の事業成果と、今後の運営方針をご説明させていただくとともに、日頃の町政に対するご意見・ご質問をお伺いするための住民懇談会を、10月26日から10月30日までの間、「ミニユーティ・プラザ、西山保育園、旧落合小学校、境小学校、本郷小学校の町内5会場で開催し、延べ282名（職員含む）の皆様にご参加をいただきました。各会場での意見・質疑の中から主なものをご報告します。（重複したご意見は割愛させていただきます）

○町内メガソーラー計画について

A メガソーラー富士見については遊休地が再生できたということです素晴らしい計画だと思つが、パネルは1年間で1~2%劣化し、10年間で2~3割発電量が減っていくと思う。中部電力に送電する際には、インバーターで逆送電を行うが10年は持たないので、今8%良いからといつて10年間続く訳ではない。この対応は？

A 20年間のパネルの劣化については十分計算してあり、経済産業省のデータから表面上は毎年1%の劣化を見込んで計算している。現時点で0・5%以下であり、十分余裕がある状況です。

また、インバーターの部分ですが10年目に数千万かけて交換することになっています。このことは20年間計画に入つており、収支については、議会で納得いただいたうえの計画であり、抜かりがないと考えています。

○高速バス乗り場駐車場拡幅について

Q 高速バスの利用者が多く、午前9時頃には満車になってしまう。以前20台から40台に増やしてもらつたが、それでも足りない状況なので、もう少し広く確保してもらえないか。

A 町民の皆様の利便性を考慮して、難しい状況ではあるが検討しているが、他市町村からの利用があつたり、整備費用についても高速道路やバス会社から補助金をいただいている訳でもないため、非常に悩ましい問題であります。

Q 駐車場を拡幅するには経費もかかるため、難しい状況ではあるが検討していきたい。

A 町が管理しているが、他市町村からの利用があつたり、整備費用についても高速道路やバス会社から補助金をいただいている訳でもないため、非常に悩ましい問題であります。

○テレワーカオフィスについて

Q 楽山荘は町の施設として企業に貸し出すのか、また、どのくらいの規模の企業を入れる予定なのか？

A 土地建物は、今も武藏野大学が所有しているものです。約50名規模のオフィスとしてリフォームを考えています。町が経営するのではなく、ここに入つて来た方の1人か2人になるか分かりませんが、自分の仕事をしながら管理責任者として管理していく法人を作つてもらい、運営してもらう予定です。

建物については当面町の予算と国の補助金をもらえるよう、調整していきます。予算は1億5000万円ほどかかり、まずは町が投資をしたいと思っていますが、回収について本当にお客様が50人集まるのが明確になってから、はつきりし

ていきたいと思います。将来を見込んでいます。みながら建物の投資について検討していきますが、活性化していく見込みがあれば、スタートアップの町の投資として将来に繋げていきたいと考えます。

人口減少を防ぐことで回収するか、何が何でも10年20年で回収するかについては、今後の課題であります。

○区加入手引書について

Q 茅野市では区加入の手引書を作成し配っている。富士見町でも、新たに転入して来た方等に区への加入促進を図るために、手引きの作成と今以上、区への加入について進めて欲しい。

A 今町では、転入された方に該地区の様子を記した資料をお渡しし、区内に加入することをご検討くださいとお願いしていますがまだ積極的に行つているとは言えないところもあります。

過去に区長さんや役員の方の負担を減らそうと、区費を町が代行して集めるという発想がありました。実際には各区の実情に入れれば入る程、違いが多く難しいということで、断念した経過があります。

新規就農の方やIターンの方の関係も含め、ご提案いただきました「茅野市の手引書」という例は研究してみたいと思います。今後も知恵を出し合い、引き続きご協力いただきながら進めていきたいと思います。

